

令和4年1月20日

・杉並区立中瀬中学校 学校運営協議会【令和4年1月】・

中瀬中学校 学校運営協議会

会長 篠原 宣武

・令和4年1月11日学校運営協議会の概要・

1.初めての試み、教員とCS委員との合同研修会実施後これに繋げる形で運営協議会を開きました。

研修会のテーマには昨年の学校アンケート生徒・保護者の自由意見から A タブレット B 席替えの方法 C 水泳の評価 の3点を取り上げ、教員2～3名とCS委員1名 での複数グループに分かれて意見交換、運営協議会では各グループで出された意見を報告し合い情報の共有を図りました。

A タブレットは未だ活用の初期、通学持参物が重いという意見・教科の特性による効果や使用頻度の差異・教科書との併用・使用環境整備・教員間のスキル差とトランスファー・利用方法の更なる拡大は？等々討議の幅は広く、教科書デジタル化の動向も踏まえ継続して取り組むべき重要課題です。

B 席替えの方法は、生徒の自主性 班長（リーダー）の役割とは 公平感とは？ という問題

C 水泳の評価・評価は実技のみではないとの理解の徹底、他の教科でも習い事アドバンテージの問題も有ります。ナイーブな問題である「評価」についての慎重な配慮を期待します。

【補足】アンケート自由意見には多様な見方と問題提起が寄せられています。また、「生徒・保護者は、10年後20年後どんな中瀬中学どんな中瀬中学生になって欲しいと考えているか」という問いには興味深い多くの意見が出されています。今回の研修会の纏めも含め「学校通信」で諸課題が随時pickupされ、継続的にフォローされることを期待したいと思います。

2. 新型コロナは、オミクロン株の感染力の強さから新たなステージに入った・・の感が有ります。

①スキー教室については、現時点では「実施」が区方針、全員PCR検査実施予定です。

②通勤者である教員に感染が広がる可能性にも危惧、その場合にはon-lineで1つの授業を同学年全クラスに配信するなどを予定しています。

③3年生は入試の本格的時期に入ります。昨年同様学校説明会の定員削減・on-lineへの切り替え等が有ります。きちんと情報を収集し不利益が生じないよう慎重な配慮を行っています。

三学期の授業や諸行事にあたり、社会全般の状況や諸推移等に改めて十分な注意を払い、区の方針をも踏まえながら、より慎重な対応を期待するものです。

3. 校舎改築については「ニュース第4号」ご参照を。{地域説明会1/21実施}

追記

杉並駅伝では男子3連覇女子初優勝という快挙を成し遂げました。学校内のベストメンバーで競技に臨めたことが勝因、これには ①12分間走を通して生徒が互いに認め合う選手選考が行われたこと ②体育の男女共修も大きく影響した・・との評価報告が有りました。

以上

年度内運営協議会予定 2月7日（月）・3月14日（月）15：00～

（CS広報 月刊版）